



わたしは、よみがえりです。いのちです。

2010 年元旦 一宮町安黒にて
安黒行雄 『米寿の祝い』

安黒行雄 『米寿の祝い』 プログラム

1. 讚美 聖歌472「人生の海のあらしに」
 2. 聖書交読 詩篇90篇
 3. 祈祷
 4. 思い出、感謝、お祝いの言葉
 5. 讚美 コーラス 3「山々が生まれる前から——詩篇90篇」
 6. 奨励
 7. 讚美 聖歌622「夕べ雲やくる」
 8. 主の祈り
 9. 頌栄
 10. 祝禱
-

主 の 祈 り

天にまします我らの父よ。ねがわくは御名をあげめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国どちらからと栄えどは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン。

旧約聖書 詩篇 第90篇 神の人モーセの祈り

90:1 主よ。あなたは代々にわたって私たちの住まいです。

90:2 山々が生まれる前から、あなたが地と世界とを生み出す前から、まことに、とこしえからとこしえまであなたは神です。

90:3 あなたは人をちりに帰らせて言われます。「人の子らよ、帰れ。」

90:4 まことに、あなたの目には、千年も、きのうのように過ぎ去り、夜回りのひとときのようです。

90:5 あなたが人を押し流すと、彼らは、眠りにおちます。朝、彼らは移ろう草のようです。

90:6 朝は、花を咲かせているが、また移ろい、夕べには、しおれて枯れます。

90:7 まことに、私たちはあなたの御怒りによって消えうせ、あなたの激しい憤りにおじ感えます。

90:8 あなたは私たちの不義を御前に、私たちの秘めごとを御顔の光の中に置かれます。

90:9 まことに、私たちのすべての日はあなたの激しい怒りの中に沈み行き、私たちは自分の齢をひと息のように終わらせます。

90:10 私たちの齢は七十年。健やかであっても八十年。しかも、その誇りとするところは労苦とわざわざいす。それは早く過ぎ去り、私たちが飛び去るのです。

90:11 だれが御怒りの力を知っているでしょう。だれがあなたの激しい怒りを知っているでしょう。その恐れにふさわしく。

90:12 それゆえ、私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください。そうして私たちに知恵の心を得させてください。

90:13 帰って来てください。【主】よ。いつまでこのようなのですか。あなたの上もべらを、あわれんでください。

90:14 どうか、朝には、あなたの恵みで私たちを満ち足らせ、私たちのすべての日に、喜び歌い、楽しむようにしてください。

90:15 あなたが私たちを悩まされた日々と、私たちがわざわざに会った年々に応じて、私たちを楽しませてください。

90:16 あなたのみわざをあなたの上もべらに、あなたの威光を彼らの子らに見せてください。

90:17 私たちの神、主のご慈愛が私たちの上にありますように。そして、私たちの手のわざを確かなものにしてください。どうか、私たちの手のわざを確かなものにしてください。